

# 2021年度 人間環境学部 自己推薦入学試験

## 英語 問題

---

受験番号の記入方法: 学生証番号を記入する欄の冒頭に「00」を記入しマークしてください。  
(7桁の番号が必要です。)

次の英文を読み、設問に答えなさい。答えはすべて解答用紙の所定の欄にマークすること。

英文は著作権者の許諾を得ていないため、掲載いたしません。なお、出典情報は以下のとおりです。

[出典情報]

タイトル: The Practical Linguist / How to be an excellent language learner

著者名: Marshall Childs

収録書名: The Japan News (2007年5月11日)

出版社名: 読売新聞社

2021年度 人間環境学部 自己推薦入学試験

# 英語 問題

---

# 英語 問題

---

問1. 空所 ( 1 )~( 20 )に入る最も適切な語(句)を、つぎの a~d の中から1つずつ選び、その記号を解答欄 1~20 にマークしなさい。

- (1) a. explicit knowledge    b. expressiveness    c. originality and imagination  
d. willingness to communicate
- (2) a. implicit    b. profound    c. suggested    d. surface
- (3) a. arouses    b. denies    c. prevents    d. reduces
- (4) a. contradictions    b. definitions    c. restrictions    d. requirements
- (5) a. access    b. failure    c. reward    d. success
- (6) a. A characterization    b. A denial    c. An illustration    d. An origin
- (7) a. defended    b. defeated    c. prevented    d. protected
- (8) a. brought in    b. cast away    c. kept up with    d. put up with
- (9) a. account    b. issue    c. solution    d. subject
- (10) a. bended    b. complicated    c. swift    d. tricky
- (11) a. awkward    b. cowardly    c. fluent    d. immature
- (12) a. as though    b. even if    c. so that    d. in case
- (13) a. calm    b. loud    c. plain    d. sober
- (14) a. breaking a stereotype    b. enhancing a characterization    c. imitating a stereotype  
d. looking into a characterization
- (15) a. However    b. Instead    c. Otherwise    d. Thus
- (16) a. calculations and statistics    b. feelings and reactions    c. physical training results  
d. techniques and movements
- (17) a. in case    b. lest    c. so that    d. unless
- (18) a. excel in    b. fail in    c. give up    d. hang up
- (19) a. comfortable    b. odd    c. pleasant    d. strange
- (20) a. what they aim at    b. what they are    c. what they do    d. what they dream of

# 英語 問題

---

問 2. 下線部(A)の意味として最も適切なものを、つぎの a～d から選び、その記号を解答欄 21 にマークしなさい。

- a. 勝ち目が無いと悟り、恐怖のどん底に突き落とされた。
- b. 決闘の流れを根底から覆されて、大いに動揺した。
- c. 荒唐無稽な売り言葉を聞いて、大爆笑した。
- d. 傲慢な物言いに激怒し、一瞬言葉を失った。

問 3. 下線部(B)の意図として最も適切なものを、つぎの a～d から選び、その記号を解答欄 22 にマークしなさい。

- a. 僕にも外国語を習得する自信など無い。
- b. 僕にも学習努力は必要だ。
- c. 僕の仕事には、語学力が欠かせない。
- d. 僕ほど言語習得に長けた者はいない。

問4 下線部(C)の意味に最も近いものを、つぎの a～d から選び、その記号を解答欄 23 にマークしなさい。

- a. attitude    b. grammar    c. structure    d. theory

問 5 下線部(D)の意図として最も適切なものを、つぎの a～d から選び、その記号を解答欄 24 にマークしなさい。

- a. 派手な手ぶりが、欠かせないのだ。
- b. 派手な手ぶりに、親しみを感じる。
- c. 派手な手ぶりを、笑うなよ。
- d. 派手な手ぶりは、真似しないよ。

# 小論文 問題

[問題1]、[問題2]のうち、どちらかを選択して解答しなさい。

解答した問題は、解答用紙の問題選択欄に○で囲むこと。

[問題1] 次の文章は、湿地の利用と保全に関するコラムの一節である。これを読み、後の問いに答えなさい。

1992年に採択された環境と開発に関するリオ宣言は、先住民とその社会が、その知識及び伝統に鑑み、環境管理と開発において重要な役割を有することを認識し、先住民が持続可能な発展の達成に効果的に参加できるようにするよう各国に要請している(原則22)\*。多様な生物を育み、特に水鳥の生息地として非常に重要である湿原・沼沢地・干潟等の湿地は、干拓や埋立て等により消失しつつあるが、国境をまたぐものや、渡りをする水鳥が多く生息しているものもあるため、その保全には国際的な取組が必須である。「特に水鳥の生息地として国際的に重要な湿地に関する条約」(ラムサール条約)は、湿地の「適正な利用」(wise use)及びそこに生息・生育する動植物の保全を促進することを目的として、1971年に採択された(1975年発効)。湿地の「適正な利用」とは、生態系の自然の特性を維持しつつ人類の利益のために行う持続可能な利用を意味する。例えば、伝統的な狩猟や漁業、(1)適正に管理された観光利用などがそれにあたる。日本のラムサール条約登録湿地はその約4分の1が北海道に存在しているが、(2)その地理的特徴から先住民族であるアイヌ民族が、湖沼や湿原で狩猟をおこなったり信仰のための儀式をおこなったりして、日常的に使用しているところが多い。アイヌ民族の文化振興と保存・伝承は、「アイヌ文化振興法」、「アイヌ文化の振興等を図るための施策に関する基本計画」等に基づいて行われており、そこでは、アイヌ民族に対する配慮及び国や関係機関と連携し、アイヌ民族の意見や自発的意思と民族としての誇りを尊重することとしている。

(岡松暁子「ラムサール条約―「適正な利用」と先住民族の権利―」 繁田泰宏他編『ケースブック国際環境法』東信堂、2020年、42-43頁。)

問1：下線部(1)について、具体的にどのようなものが考えられるか。その観光利用のどのような点が「適正に」管理されていると言えるのかを明確に述べつつ、自身の考えを示しなさい。

問2：下線部(2)について、先住民族が湿地を利用する権利の保障と、その湿地を保全する必要性とを両立させるためには、どのような政策がとられるべきかについて論じなさい。

\*なお、文中に言及がある「環境と開発に関するリオ宣言」原則22は、以下の通りである。

## 第22原則【先住民の役割】

先住民(indigenous people)とその共同体及びその他の地域共同体は、その知識と伝統ゆえに、環境の管理と開発において重要な役割を有する。各国は、彼(女)らの主体性、文化及び利益を認め、十分に支持し、持続可能な開発の達成への効果的な参加を可能とさせるべきである。

# 小論文 問題

【問題 2】以下の文章を読んで、下記の問いに答えなさい。

1990年代初頭のバブル経済崩壊後、低迷する日本経済は(1)「失われた30年」とも言われている。先進的な技術や優秀な人材を保有しているはずの日本企業が、総じて低迷しているのは何故だろうか。

「賢者は歴史に学び、愚者は経験に学ぶ」という言葉である。かつて、機能・品質・価格に優れた製品やサービスで世界を席卷した日本企業は、「Japan as No.1」と称えられた。しかし、現代社会はSDGs（持続可能な開発目標）やパリ協定の登場によって事業環境が激変した。過去の成功経験への依存体質から抜け出せず、変革を先送りする日本企業は、かつての輝きを取り戻すことができていない。

歴史に名を刻むことができるのは、常識を打ち破り、新たな時代の創造をリードする者であろう。新たな秩序形成によって混沌とした戦国時代を平定した、織田信長・豊臣秀吉・徳川家康は、企業経営者のロールモデルとして、さまざまな視点から取り上げられてきた。彼らに共通するリーダーとしての資質は「ルールメイキング」能力である。

現代企業を取り巻く不連続な社会とは、多様な価値観から社会秩序を導き出す「ルールが存在しない」、あるいは社会に潜在するさまざまな課題を解決する「方法が一つに定まらない」ことを意味している。(2) SDGs はこうした混沌とした社会に新たな秩序を築くことを求めている、その担い手として期待されている企業には「ルールメイキング」能力が必要なのである。

いま、日本企業に求められているのは、過去の成功体験の延長線上でビジネスを展開していくことではない。言い換えれば、ルール適応型からルール形成型へビジネスモデルを転換することである。社会課題の解決に貢献するソリューションを見出すことが、SDGsの実現のみならず、新たなビジネス機会を獲得することにつながるといえよう。

SDGsの登場により、社会課題の解決に向けた企業の責務は一段と重くなった。明確なビジョンを掲げ、その実現に向けてチャレンジする企業が、未来社会から選ばれる会社なのである。

戦国時代の下剋上は、時代の変化に取り残された大企業が新興企業に敗れる姿に重なる。(3) 高度経済成長期に資源エネルギー多消費型生産システムによって、機能・品質・価格面で優れた製品を生み出すことに成功した日本企業は、SDGs やパリ協定の登場によって大きな曲がり角に差し掛かっている。

一方、GAFと呼ばれるGoogle、Apple、Facebook、Amazonは、人々の生活とビジネスのルールを根本から変えつつある。GAFをはじめとする海外企業は、機能不全に陥った社会秩序やルールを葬り去ることで、新たなビジネスを創造している。まさに「ルールメイキング」こそが、彼らが生み出す付加価値の源泉なのである。

Apple 創業者のスティーブ・ジョブズは「多くの場合、人は形にして見せてもらうまで、自分は何が欲しいのかわからないものだ」と語った。いまやiPhoneは社会のインフラとして定着し、私たちの生活に新たな秩序を築いた。ルールメイキングに成功したAppleは、圧倒的な競争優位の獲得に成功したのである。

(出典) 法政大学人間環境学部2・3年生「ビジネス戦国時代を勝ち抜く経営術」(第19回日経STOCKリーグ アイデア賞受賞論文) 及び法政大学人間環境学部3年生「未来を創るルールメイキング・カンパニー～新たな社会秩序を作り上げるイノベーションの創発に向けて～」(住友理工第5回小論文アワード審査員特別賞受賞論文) より、部分引用、一部改変。

問1 下線(1)の「失われた30年」とは何か、その内容を説明しなさい。

問2 下線(2)でSDGsの達成には、なぜ企業の「ルールメイキング」能力が必要なのか、その理由を具体的に論じなさい。

問3 下線(3)について、日本企業はなぜ「大きな曲がり角」に差し掛かっているのか。問1および問2との関係を踏まえて、具体的に論じなさい。